



教育福島

’83 4・5

ちょっとひとこと

米倉 兌



福島における、奥の細道は、
わりあいすくない。

大体奥の細道は、ながい旅で
あるのに、目にうつる景色や、
みちみちの辛いこと、うれしい
こと、芭蕉の心を動かすほと
んどは、人々である。

私自身、どんな風光絶佳の地
を訪れても、そこで会った人々
が薄情だったり、とげとげしか
つたりしたら、描く気が起ら
ない。さもない町や村でも、温
かい人情にふれたりすると絵に
なる。

芭蕉の歩いた道の、あとさき

にこだわらず青空に泳ぐ五月鯉
を思い浮べつつ、まず、忠信、

継信の妻を描いた。

(よねくら・とおる)

目 次

表紙題字

福島県教育委員会教育長 邊 見 荣之助

卷頭言 索引のない百科辞典 福島県教育庁義務教育課長 箭 内 洪一郎 5

はるなつあきふゆ

情報量の増加

文化功労者 高 橋 信 次

6

特集 昭和58年度 福島県教育委員会重点施策 8

隨想 すいそう	長郷智子・中畠満・春日会津美	27
	芳賀利允・佐々木正則	
まちからむらからこんにちは	わが町の社会体育 棚倉町教育委員会	32
図書館コーナー	心やすらぐ場所をもとめて 二本松市立図書館	34
知っておきたい教育法令	信用失墜行為	35
	本県勢の活躍を期待 第10回東北総合体育大会本県開催	36
告知板	61年秋開館へGo—県立博物館・ほか	38
ほくの学校わたしの学校	金山町立本名小学校・いわき市立三和中学校	
	福島県立石川高等学校	42
ふるさと探訪	白河ハリストス正教会のイコン(白河市)	46
羅針盤	学校教育費の推移	47

こぼればなし

45